

2016年度人権地域フォーラムアンケート集計表

意見・感想
<p>素直な気持ち、自分の思いがきくことができよかった。今後の自分の考え方に影響が出ていくと思われた。</p>
<p>学校関係者です。今回差別体験を語っていただいた方が若い方だったので、驚きました。授業の中で、体験を語っていただくGTをお呼びすることがありますが、子どもたちとの年齢差があり、少し昔の話のような感じで受けとる子どももいるのが事実です。私自身、今回のパネリストの型の話は、「今でも結婚差別が存在するんだ」と、言葉は悪いですが、新鮮な感じで聞くことができました。部落差別が現在も存在することを感じられました。若い方のお話は、年齢が近いこともあり、自分事のように思われました。大変貴重な時間であり、学校関係者としても、しっかり取り組まなければと感じました。ありがとうございました。</p>
<p>本音を語る人たちの言葉を聞くと心があつくなります。元気が出ます。「よし、がんばるぞ！」と元気がでます。今回もフォーラムに参加して、よかったです。ありがとうございました。</p>
<p>人権問題・同和問題って心や無意識から生まれる問題で、全くなくすのは、すぐは無理かもしれない。でもこういった会を開催することは大事だし、もっと広げるべきだなと思いました。私自身も差別に負けない、また差別をしない自分になりたいとあらためて思いました。</p>
<p>昨年から来させていただき、今回で2回目になりました。前回からテーマ「ひとごとからわがことへ」ということを意識して研修会に参加するようになりました。同和問題を学ぶことが再び差別を生んではないかと考えていたと考えていた最初の自分とは大きく意識が変わりました。そして、気持ちによりそいたい一緒に進んでいきたいと考えた自分が、ふとしたことで本当にわがこととして考えられているのかと思直すこともありました。頭では理解しているが心では理解していない自分がまだいると気付かされました。学ぶだけでなく、自分の心をひらいていかなければ信頼関係が生まれず、本当の”わがこと”として考えられないと気付くことができました。また、来年も来たいと思います。ありがとうございました。</p>
<p>中学生時代の自分を振り返った元生徒会長さんの話はリアルでした。</p>
<p>差別の実態・現状がわかって、とても心が熱くなりました。自分の差別心(意識)を見直し、みじかなところから少しずつできることはしていかなければならないと実感しました。フロアからも、いろいろなお話が聞け、とても勉強になりました。</p>
<p>もっとももっとも勉強したいです。まだまだ勉強するつもりです。</p>
<p>このフォーラムを周辺に広げていければなと思います。何かの方法で内容を広報していただけたらと思います。</p>
<p>森口先生や3人の方々の話を聞けて、部落差別について関心が高まった。</p>
<p>同和教育(人権教育)でつながった、深いつながりは、当時真剣に語り合った仲間だからだと思います。 私も同和教育主事をしていた頃の地区の子どもたちの言葉がよみがえってきました。ありがとうございました。</p>
<p>3人のパネリストを中学校1年生のときから見ていたので、本当に久しぶりの再会となりました。成人になった姿を見てうれしく思いました。全体学習でバンバン語っていた子どもたちが、25年以上もの年月を経てどのように当時をふり返り、今を語るのかとても興味をもって聞かせてもらいました。「ひとごとへ」そして「わがことへ」それが今の私の思いです。</p>
<p>人ごとからわがことへ、大いに教えられました。</p>
<p>お一人お一人の言葉に力があって勇気を分けてもらうことができました。私自身は中学校の教員ですが、今日のお話でうかがったようなつながりのある関係を授業や日々の生活の中で築いていきたいと感じました。森口先生、今日はどうもありがとうございました。</p>
<p>全体授業をうけた子どもたちが、どう成長していったのか興味がありました。3人ともいろいろな人生でしたが、中学校のときの全体学習が心の中にしっかり残っていて、安心したとともにあらためて全体学習の「ステキ」さを再認識しました。</p>
<p>少々聴覚に難があるので、後半のフロアの声が聞き取りにくかった。既に全体学習について、みなさんごぞんじなのかなと思いますが、もし知らない方がいれば、前半の話は分かりにくかったのではないかと思います。多くの方の本音が聞けたことがすばらしいと思った。</p>

<p>K子さんのレポート朗読がすばらしかった。</p>
<p>身近でないため部落差別に対してこんなに熱くなったのははじめてです。</p>
<p>今日の中では、直接取り上げられていなかったが、チラシにあったように、インターネットなどによる悪質な人権侵害、それにともない(ライン等)報道される悲惨な事件。きっかけとなる書き込みをしたと思われるのは、同和教育、人権教育を受けてきた世代だと思われる。それを考えると、くやしい気がしてならない。</p> <p>今日の話で、自分を語ることは、自分の心と向き合うこと。それを経験していけばという話があった。たとえ、相手が目に見えなくても、相手の人権を侵害してしまうような書き込みをしようとした時、その自分の心と向き合うことができるかどうか、キーのような気がした。自分を語る、自分の心と向き合う人権教育をすすめていかなければいけないと思った。ありがとうございました。</p>
<p>命、人権について、あらためて考える機会となりました。</p>
<p>語り合うこと、ありのままの自分を語ることの大切さを再認識した。人権教育では同和問題の正しい知識を大人も子どもも知り、知らないことであやまちをおこさないようにしなければいけないすばらしい取り組みが広がっていくことを願っている。</p>
<p>逃げてばかりいたことへの後悔。全体学習に参加できたことで「一人ではない」と思い、頼れるまでの存在になっている。</p> <p>結婚差別に合ったこと。彼(彼女)に同和問題。諦めなかった。なぜか？先生に相談。自分に向き合う。中3の時、守口先生・家庭訪問で疑問に思っていたこと。熱い思い→現在のわたし。遠ざかる。友達が喜ぶ姿・みなさんの思い→力になる。繋がるのが力になる。</p>
<p>これからも自分の生き方として人とつながりを大切に生きて行きたいと思います。本日はありがとうございました。</p>
<p>差別の現実をあらためて深く知ることができ、自分にできることを考えることができました。ありがとうございました。</p>
<p>最近になって、なかなか自分の思いを素直に語れる場が少なくなったような気がします。このような会を大切にしてもらいたいです。</p>
<p>自分のことを自分の言葉で語ることはとても勇気がいることだと感じました。一生懸命話す姿が心にひびくのですが、なかなか自分をさらけ出して語るできませんでした。まずは、身近な存在の家族と話をしていきたいと思います。</p>
<p>今回は、森口先生の教え子3名がパネリストになり自分を語ってくれました。私は20年前に全体学習・合同研の前日と思いますが、参観し、とても感動しました。</p> <p>教育は国家百年の計、人権も同じ、積み重ねの人権、地道な人権教育が大切であるとあらためて思いました。ありがとうございました。</p>
<p>私の息子は、高校1年生です。昨年の土庄町の人権フェスタに参加しています。心のつどいでは、自分の思いを語りました。後で話を聞くと「友だちががんばってるんやからほっとけんやろ」と言いました。うれしかったです。中学生の時に貴重な体験ができてよかったと思います。親子でも語り合っていきたいと思いました。今日はありがとうございました。</p>
<p>昨年から参加させていただいています。森口先生の実践については昔から存じていたので、興味をもって参加しました。生徒たちとともに作り上げた人権学習が今もつながりあい広がってきていることが素晴らしい。このフォーラムがもっと他の地域へも広がってもらえれば有難く思います。この開催日が、昨年も今年も県人教の夏期講座の開催日が重なっています。開催日はずらすことはできないのでしょうか。</p>
<p>このような前向きな意見にふれることが、大切であることを痛感した。</p>
<p>人権は、みんなが持っているものなので、恥じることなく、正しい！！まちがっている！！ってことを考えていかなければならない。</p>
<p>今日一日ですごく私の考えが変わりました。私は中学生ですが、これから行う人権学習に役立てていきたいです。この会に参加してよかったです。</p>
<p>多くの人のお話を聞く事が出来大変勉強になりました。これからも参加して人権問題を学んで行きたいです。</p>
<p>参加者の語りにつながっていくことが、とてもよいと思いました。</p>

<p>人権・同和教育に「喜び」を感じる集団づくりを自分も実践していきたいと思います。</p>
<p>マイクをにぎろうか大変迷いましたが、若い世代が立ち上がっていかねばと思ってお時間をいただきました。忘れてはいけない。それぞれのルーツや生い立ちがちがうけど、向き合うべきだと再認識しました。</p>
<p>25年前の板野中の生徒さんに会えるのを楽しみにしてきました。一日一日を精一杯に行きたいと思います！！今日はありがとうございました。</p>
<p>人権問題について、もっと理解を深めようという気持ちになりました。</p>
<p>思いを語り、思いをつないでいく素敵な会でした。それぞれの場所で自分と向き合い他人(ひと)と向き合いつながっていくことができるようになってもらいたと思います。(自分もちろん！)</p>
<p>今年度も素晴らしい時間を設定してくださりありがとうございました。</p>
<p>今は2016年です。時間の都合がつくときは、この会に参加させていただいています。初めて参加してかれこれ20年くらいたった気がします。参加するたび差別に対する自分の中の思い、日常での自分の生活ふりかえらせていただくキカイになっています。いっぽうで20年いろんな会に参加する中で、このスタイルで社会にもっとしんとうしていくには、どうすればもっとカクサンできるか？語り続ける事が大切なんはわかるとるつもりですが、ゲンカイがある。20年たってよい社会になっているのか。たぶんこの会があるかぎりジャブはうてとる。教育現場や社会にアップカットがうちたいなあ。</p> <p>社会の中で人権についてみんなで学ぶ事はすごい大切なことじゃと私は思っています。人を思いやる力、人をはいじょしない。いろんな価値観の人がくらす社会の中であう人あわん人おると思うけど、批判する事もあるかもしれんけど、すべてをひていしない！！自分をしゅちょうしつ、お互いをみとめようとする関係の輪や教育のフウチョウが広がれば、世の中ももっといい空間になると思う。学校も家庭もしょくばもいろんなところがもっとよくなると思う。</p> <p>人間らしく生きる。せだいをこえたディスカッション。正直、部落差別してしまう人はしてしまう。せん人はせんとおれる。私にたいしてその事が良いいんしょうをうけない人もおると思う。</p> <p>道徳の時間をまちこがれる。人を思いやる人間らしく生きることはどういう事か？コウジョウシンを持ったセダイをこえた大トロンカイ、ぜひいろんな場所で広がってほしいと思いました。</p>
<p>取り組みを続けていくこと、発信続けていくことが大切だとあらためて思いました。</p>
<p>しばらく参加できていなかったのですが、来年も参加したいです。</p>
<p>世代を越えた、語り合うことの大切さやすばらしさを、実感することができました。今日参加した私たちが「わがこと」として語ることを広げていかなければと思いました。</p>
<p>人権教育に関わっていく上で、「ひとごと」ではなく「自分のこと」として考え関わっていくことの大切さを再認識した。自分もこのような学習の機会に参加していかなければ、いつまでも「ひとごと」に感じ過ごしていたと思う。うわべだけのうわさのみを聞いて自分も差別する側に知らず知らず立っていたかもしれない。知らないことはとても怖いことであり、「おかしい」と感じそれを声に出せるかは、それまでにどれだけ学びを深め、自分を語り、開き、周りの人間とのきずなを作ることと考える。貴重なお話をありがとうございました。</p>
<p>「語る」ということの効果・力を実際に自分が実践してたしかめたい。いろいろな方の言葉から学ぶものがいくつかあった。</p>
<p>森口せんせいのを始め、パネリストのみなさんの意見でとても感動できました。</p>
<p>京都府の小学校から香川県小豆島の小学校の勤務に変わった際に、給食の質がずいぶん違ったことに驚いたのですが、加えて部落差別に関する学習の取組の違いにも驚きました。今日、前に座っておられた3人のパネリストの方はおそらく私と変わらない年齢で、自分の中学生時代にもこういう経験があればずいぶん違ったのかなあとも思いました。ただ、この場でお聞きした話がまた次に生きてくると確信いたしました。ありがとうございました。</p>